



山頂の東屋に置かれた「山ノート」。ハイキングの感想やメッセージなど、自由に書き込むことができます。登山者同士のつながりを感じられる、香貫山ならではのおもてなしです。



沼津市五十雀山歩会ホームページ



平均年齢
65歳オーバー！

五十雀山歩会と行く 沼津アルプス(香貫山編)

沼津近隣の登山愛好家が集う「沼津市五十雀山歩会」の皆さんと一緒に、沼津アルプスの東端に位置する香貫山を歩いてきました。

集合場所の香陵台から標高193mの山頂にある展望台を目指してゆっくりと歩を進めます。道中、ベテランの皆さんが沼津の山の素晴らしさを教えてくれました。香貫山は勾配も比較的緩やかでハイキングコースも整備されているため、スニーカーなどの軽装備でも、無理なく自分のペースで楽しめます。

途中休憩も楽しみのひとつ。持ち寄ったおやつを交換したり、おしゃべりしたり。体力を回復したあと、ほどなく山頂に到着。南へと続く山々を目の当たりにすると、香貫山は沼津アルプス縦走への「入り口」なんだと改めて感じます。

沼津市街や千本松原、そして青く輝く駿河湾が眼下に広がり、日頃の疲れが吹き飛びます。心地よい風を浴びながら、皆でパチリと記念撮影。参加者の皆さんのいきいきとした表情から、山歩きが日々の活力になっているのが伝わります。五十雀山歩会の皆さんのように、いくつになっても楽しく山を歩く。そんな目標が見つかった、充実したハイキングでした。



香貫山は、沼津夏まつり・狩野川花火大会の絶好の観覧スポットとして知られています。香陵台や山頂の展望台からは、沼津のまちと狩野川を彩る花火が一体となった、壮大なパノラマビューを楽しむことができます。

また、夜景を楽しめる場所としても人気を博しています。夜間は懐中電灯やヘッドライトが必須となりますので、準備をしっかりしてから楽しみましょう。



皆さんの自宅、勤務先、学校の窓から山は見えますか？ 私たち沼津市民にとって、山は日常の風景に溶け込んでいます。

愛鷹山、香貫山、発端文山、金冠山。これらの山々は、ただの風景ではなく、私たちの暮らしと密接に関わる大切な存在です。

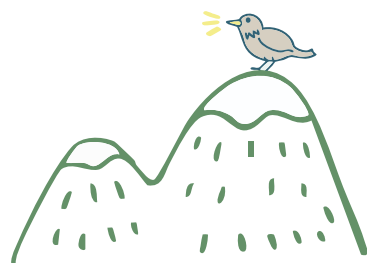
空気が澄んで景色がきれいに見える秋は、山々の緑が次第に紅葉に向かい、気温も穏やかで快適に歩けることから、ハイキングのトップシーズンと言われています。

今回の特集では、見慣れた景色を特別なものに変える、沼津の山へ皆さんをご案内します。この秋は沼津の山に出かけてみませんか。

金冠山山頂付近から



ハイカーに特に人気のある沼津アルプス、発端文山、愛鷹山と特色の異なる3山をひとつにまとめた「めまづハイキングMAP」。八つ折で持ち運びもしやすいので、ハイキングのお供にリュックに入れておくとう便利です。市役所5階観光戦略課等で配布しているほか、沼津観光ポータルでもご覧いただけるのでダウンロードしてスマホに保存しておくのもいいですね。



そこに山があるから。 自分なりの山の楽しさを

沼津市内で一番高い愛鷹山。香貫山から南へ横山、徳倉山、志下山、小鷲頭山、鷲頭山、大平山と続く、沼津アルプスの愛称で親しまれる山稜線。さらに南に進めば、淡島と富士山という特徴的な景色が楽しめる発端文山。伊豆市との境にある金冠山など沼津の山はバラエティ豊か。

私たちは日常的に沼津の山々を目にしていますが、実際にその中に入ると、山の個性や魅力を体感する機会は意外と少ないかもしれません。

沼津の山では自身の体力や気分に合わせてウォーキングやハイキング、本格的な登山も楽しむことができます。日々の忙しさから解放されて、心身ともにリフレッシュしたい。そんな時、沼津の山々は上質な癒しを提供してくれます。

お弁当を持ってピクニック気分、あるいは山頂でコーヒーを淹れて贅沢な時間を過ごす。自身のスタイルに合った山の楽しみ方を見つけてください。

観光戦略課

☎055・934・4746

